

貧酸素水塊速報 (2018年)

【発行】 ○ 千葉県水産総合研究センター
 ○ 神奈川県水産技術センター
 【協力】 千葉県環境研究センター
 第三管区海上保安本部
 ○ モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省 関東地方整備局)
 千葉県農林水産技術会議
 内湾底びき網研究会連合会
 ○ 東京都環境局
 (国) 国立環境研究所
 (今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

平成30年8月1日観測結果

貧酸素水塊は内湾北部の水深10m以深に分布しています(図1)。

縦断ラインの鉛直分布から、内湾北部での貧酸素水塊の厚みは海底から最大10m程です(図2)。規模は7月中旬よりやや減少し、直近10年平均と比較しても小規模で推移しています(図3)。

水温は表層26~29℃、底層19~25℃です。

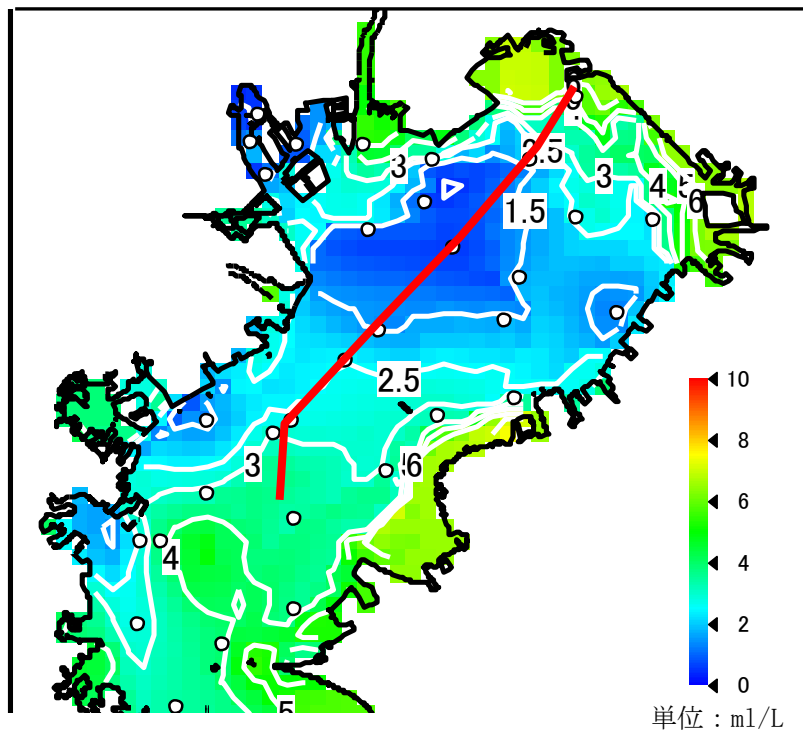


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

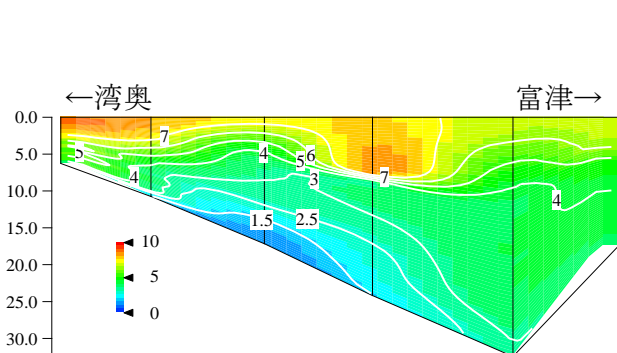


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

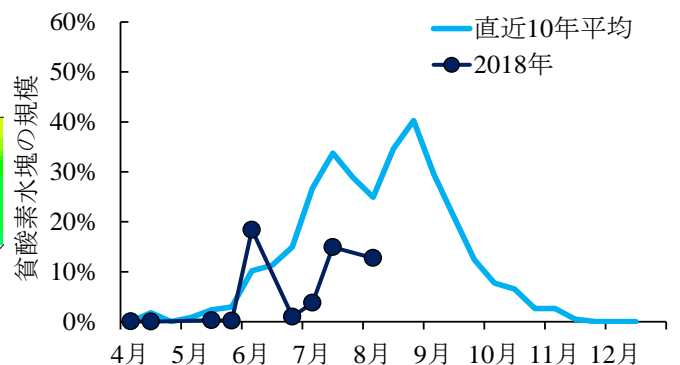


図3 貧酸素水塊の規模
(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)